

大雨災害に備えた排水訓練を実施しました

平成27年5月26日実施

梅雨期や台風シーズンを前に、大雨等で町にあふれた雨水を迅速に河川や海に排水することができる「排水ポンプ車」を使った排水訓練を実施しました。



排水ポンプ排水訓練状況全景

訓練は、四国技術事務所と防災協定を行った建設会社17社と、河川維持業者2社、四国地整職員22名、合計82名の参加でした。

訓練対象機械は、排水ポンプ車3台と照明車1台の4台です。参加者は、7～8名のグループ単位で各機械を順番に設営手順や注意事項を、講師を勤める四国技術事務所職員に教わりながら真剣に取り組んでいました。



今年から、新たに高揚程型排水ポンプ車と照明車の訓練を追加しましたので、昨年より多くの知識を習得してもらいました。

訓練参加者からは、「気温30℃を超える強い日差しの中、大変だったが、いつ出勤するかもしれない、訓練で事前に確認できて良かった。」「マニュアルだけでは分からない設営時の注意点をわかりやすく説明してくれたので理解できた。」等好評でした。